

か が や け

佐世保市立猪調小学校

文責 校長 鶴田 和久

「か・が・や・け」る6年生 すばらしい修学旅行でした

8月末に突如発生した今年最大といわれた台風21号。修学旅行は無事に実施できるのだろうかとその影響を心配していました。しかし、幸いにして長崎方面への影響はほとんどないまま、9月6日(木)出発式において、「それぞれのめあてをしっかりと達成できるようにがんばります。」という6年生代表による決意表明のもと、無事に修学旅行へ出発することができました。それでも、秋雨前線の影響から、2日目の雨は避けられないだろう。なんとか2日目、午前中のグラバー園見学まで



は、曇りのままもちこたえてほしいと願いながら。その願いが届いたのか、1日目は、多少の蒸し暑さはあったものの雨に降られることもなく、平和公園での平和集会、昼食、原爆資料館見学。そして、その後の自主研修と順調過ぎるくらいに計画していた日程を活動班の班長を中心に楽しく、真剣に行っていました。自主活動のゴールである、長崎駅に全員無事に到着した際、担任である真上先生から「道に迷ったりしませんでしたか？」と尋ねられると、「まよいました。」「片足鳥居にいくまで。」という答え。「どうやって目的地に着いたの？」の問いには、「周囲の人に道を聞きました。」という答え。どちらかという、恥ずかしがり屋さんが多い、今年の6年生。自主活動で道に迷った際に、出会った人に道を尋ねることができるのだろうか。そんな心配を見事に打ち消してくれました。

ホテルでは、入館式でしっかりと「ルールを守って、お世話になります。」とあいさつを行い、そのことばどおり、お風呂に食事、館内の歩行などマナーを守って行動ができました。部屋の中でも騒ぎすぎることなく、猪調小学校の最高学年として立派な振る舞いだったと感心しました。

二日目、県庁の展望台のある階へ上ったところで、激しい雨が降り始めました。(午後までもちこたえられなかったな。残念。)と、カッパを着て、少し外に出るくらいで、室内からの眺望を主として活動を終えようとしていたとき、激しかった雨が小雨に変わりました。「今のうち！」室外に出て、集合写真をぱっちり撮ることができました。



その後、県庁を出て、グラバー園に向かっていくと、再度、激しい雨が降り出し、バスの窓を打ちつけてきました。(グラバー園は、カッパを着ての活動だな)そんな風に思っていました。ところが、バスが目的地に着く頃には、雨は上がっており、その後、降り出すことはなく、ハートストーン探しをはじめとした、予定どおりの活動をしっかりと楽しむことができました。まさに、「スーパー晴れ男」の異名をもつ真上先生の面目躍如というところでした。(笑い)

こうして、二日間の修学旅行を無事に終えた6年生。心なしか、少し遅しく見えました。

グループを中心とした「協力(や)」を行い、自分たちで計画した自主学習を道に迷うことはあっても、自分たちで「考え(か)」、「節度(け)」を守って道行く人に尋ねることで解決し、最後まで「粘り強く(が)」見事にやり遂げました。この経験を生かし、今後、小大会やふるさと交流発表会をはじめとしたさまざまな取組がありますが、猪調小学校の「顔」として、活躍してくれるものと思います。そして、最終的には、3月19日に予定されている卒業式に向け、一つ一つ確実に成長していってくれるものとの期待を新たにできました。とてもよい修学旅行でした。

最後になりましたが、当日までの準備をはじめ、ご家庭のご理解とご協力に改めて感謝します。ありがとうございました。



職場体験学習（江迎中学校）が始まりました

今週、10日(月)から14日(金)までの一週間、江迎中学校より2年生3名のみなさんが職場体験学習のために訪れてくれることとなりました。1、2、3年の学級にそれぞれ1名ずつ参加し、猪調小学校の子どもたちと活動をともします。

猪調小学校の子どもたちには、江迎中学校という身近な中学生と生活を共にすることで、そのよさをしっかりと感じてもらい、自分自身が中学生になったときには、こんなお兄さん、お姉さんになろうという具体的なイメージをつくってもらいたいと願っています。

中学生にとっても、猪調小学校の子どもたちにとっても、よい経験となるように見守っていきたいと思います。

